

井上 満さん（岡山県岡山市出身）
2017年度3次隊 シニア海外ボランティア
派遣国：ミャンマー 職種：体育
2019年3月10日（日）中国新聞 SELECT 掲載



※中国新聞社の許諾を得ています

運動通し社会性も育成

ミャンマーは135の民族からなる多民族国家であり、西はバングラデシュ、インド、北に中国、東にタイ、ラオスと5カ国と国境を隣接しています。そのため、さまざまな文化が入り交じっています。

食では、インド料理、中国料理、タイ料理、ベトナム料理などがあります。日本食の店もヤンゴンにはたくさんあります。

さらにミャンマー料理のカウッスエ（麺）もたくさんの種類があり、毎日さまざまな料理を楽しむことができます。



ジムで縄跳びをする子どもたち

ヤンゴンは日中暑いですが、北部は雪が降る地域もあります。先日岡山県の小学校とスカイプ交流した際にこのことを話すと生徒たちはすごく驚いていました。

さて私はヤンゴンのスポーツアスリート育成学校で日本の中高生に当たる子どもたちにトレーニングをしています。学校内にはさまざまな種目（バレーボール、バスケットボール、アーチェリー、射撃など）があり、朝は6時から1時間、午後は3時から2時間半練習をします。朝6時からの指導は日本ではなかったのが驚きました。

基礎運動能力向上などのトレーニングもジムでしています。生徒たちは皆素直で、自分に会った際は日本語で「こんにちは」などとあいさつをしてくれます。

任期残り1年で運動能力だけでなく、自主性、社会性を伸ばして彼らの将来に少しでも役立つものを残したいと思います。日本の皆さまにはぜひミャンマーに来てもらい素晴らしさを肌で感じてほしいです。